

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	02	徴税費	目	02	賦課徴収費
大事業	051	徴収事務事業							
中事業	01	徴収事務事業							

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管部局	財務部
	基本計画	1-2	効率的な行財政運営の推進		納税課
総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（義務的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	地方税法・同法施行令・同法施行規則、国税徴収法ほか			
根拠例規	有	坂井市市税条例、坂井市国民健康保険税条例、坂井市財務規則ほか			
関連計画・マニュアル	有	坂井市徴収マニュアル、坂井市倒産初動マニュアルほか			

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	市役所会計課及び支所・金融機関・コンビニ等の窓口や口座振替によって納付される市税の正確な収納を図る。また、督促状を発送してもなお未納となっている市税滞納者について、納税交渉や強制徴収（滞納処分）を迅速かつ確に実施することで「租税負担の公平性」を確保し、自主財源である税収確保を図る。
実施手段等	①市税を円滑に収納する業務（口座振替・窓口納付収納消込、還付充当） ②新しい納付方法導入の検討 ③現年度納期限内未納者に対する催告、相談（徴収嘱託員制度の有効活用） ④悪質な滞納者に対する強制徴収（滞納処分） ⑤その他の方法による徴収（交付要求等）

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	50,185	46,360	58,339
	人件費	108,515	110,578	126,343
	総事業費	158,700	156,938	184,682
人員	正職員	15.02 人	14.40 人	16.54 人
	臨時職員	3.00 人	4.00 人	4.00 人
	人員計	18.02 人	18.40 人	20.54 人
財源内訳	国県支出金	30,463	4,734	3,236
	その他特定財源	23,146	2,193	2,243
	一般財源	105,091	150,011	179,203

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	滞納繰越分徴収率 (市税+国保税) ※還付未済額を考慮した実質徴収率	%	目標	25.0	25.0	25.0	25.0
			実績	22.7	22.0	22.0	25.1
成果	達成率(%)			90.92	88.04	88.04	100.48
指標の説明							
指標	現年課税分徴収率 (市税+国保税) ※還付未済額を考慮した実質徴収率	%	目標	99.0	99.0	99.0	99.0
			実績	98.4	98.2	98.1	98.0
成果	達成率(%)			99.38	99.17	99.08	98.97
指標の説明							
指標	コンビニ収納件数 ※H23.11導入、H24から本格導入、国保税分を含む	件	目標	60,000	60,000	50,000	45,000
			実績	66,090	63,680	59,065	55,670
活動	達成率(%)			110.15	106.13	118.13	123.71
指標の説明							
指標	差押件数(市税) ※参加差押、二重差押、交付要求を除く	件	目標	600	600	600	600
			実績	506	416	496	624
活動	達成率(%)			84.33	69.33	82.67	104.00
指標の説明							
指標に基づく評価		成果指標において目標に達成できてはいないが、着実に達成率が向上していることから、取り組みが効率的かつ効果的に実を結んでいると言える。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	有効性に課題	
	現在、市税の納付方法は、市役所・金融機関での自主納付、口座振替、平成23年度からはコンビニ納付を導入し、納付環境の向上に努めてきた。今後、クレジット収納等による納付機会を増やす手法についての検討が必要と考える。	
これまでの見直しや改善等の実績	広域圏構成3市町（坂井市、あわら市、永平寺町）によるクレジット収納導入検討会を開催し、先進地（富山県射水市）を視察することで、情報共有、情報交換を図った。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		継続
目標年度	平成29年度		目標年度	平成33年度	
方向性の説明	平成29年度から第三次行政改革大綱実施計画の中で、収納率の向上だけでなく、滞納繰越総額を計画的に削減していく取り組みを実施する。クレジット収納の導入検討は、全国的に実施している市町は少ないが継続的に取り組んでいきたい。				